

早良市民センター・早良区役所共催
令和7年度早良区生涯学習事業

申込不要
先着500名
当日12時～
整理券配付

おしゃべり指揮者 木村 厚太郎が贈る
～見て・聴いて・参加して・楽しい～

オーケストラコンサート



15名の愉快な
精鋭たち♪

き むら こう た ろう がく だん

演奏 **木村厚太郎楽団** 指揮者 **木村 厚太郎**

令和8年1月24日(土)開演14時～15時30分(開場13時30分～)

早良市民センター4階 ホール(早良区百道2丁目2-1)

市営地下鉄「藤崎駅」下車2番出口 / 西鉄バス「藤崎バスターミナル」下車

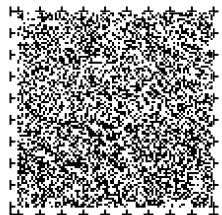


♪こちらから聴いてみてください♪→→→
木村厚太郎楽団オリジナル曲や、今回のコンサート内容、講演時の拍手タイミングなどの豆知識！
内容盛りだくさんの動画を視聴できます。



Uni-Voice(ユニボイス)

日本視聴覚障がい情報普及支援協会が開発した音声コードです。専用アプリで読み取ると、記録されている情報を聞くことができます。→→→



【問合せ先】 早良市民センター ☎ 092-831-2321 ✉ sawaracivic@hotmail.co.jp

き むら こう た ろう がく だん

木村厚太郎 楽団からのメッセージ



木村厚太郎楽団は、日ごろ、バイオリン、ピアノ、フルートなどの楽器を通じて、子どもたちに「生の音」の素晴らしさを伝える活動を行っています。

生演奏は、演奏者の感情やエネルギーがダイレクトに響き、聴き手に特別な感動をもたらします。

音楽を耳で聴き、心で感じることによって、子どもたちはより深い理解と豊かな感受性を育むことができます。特にオーケストラから出てくる音を味わって欲しいと望んでいます。

近年、脳科学の研究でも、生音に触れたり楽器を演奏することが子どもの脳の発達や学力向上に大きな影響を与えることが明らかになっています。しかし、楽器を購入したり習いに行くことに、経済的な負担を感じる家庭も多いのが現状です。

そこで、私たちは「声」という楽器に注目しました。

自分たちの声を使って、楽団の演奏とともに歌う参加型の体験を通じて、音楽の力を感じ合い、子どもたちの心を豊かにすることを、また、この活動を広め、社会全体で子どもたちの成長を支える輪を作り出すことを目指しています。



き むら こう た ろう

指揮者木村厚太郎さん



福岡を拠点に活動している指揮者。音楽を通じて地域や国際交流に貢献。子どもたちに生の音楽を届ける活動にも力を入れる。

福岡県文化貢献者賞を受賞。クラシック音楽をもっと身近に感じてもらえるような指揮者を目指している。

子ども達への出前コンサート事業や、協賛企業様へのお礼である社歌やサウンドロゴのプロデュース、「カエルの歌」を使った社員研修プログラムなどの提供が好評を博している。

ベトナム国立オペラバレエの指揮者を務め、日越外交関係樹立50周年記念ドラマ「ベトナムのひびき」では、主演の濱田岳さんの指揮指導も担当。また、映画「オオムタアツシの青春」ではバイオリンとビオラで音楽を担当。

著書「マエストロキムの音楽ってなんだろう？」発売中。
YouTubeチャンネル「指揮者は楽し！木村カンタービレ！」運営。



1月24日のプログラム

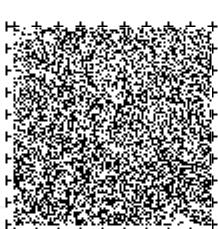
【第1部】

- ・カルメン前奏曲(ビゼー作曲)
- ・楽器紹介及びメンバー紹介
- ・キラキラ星による楽器紹介
- ・ハンガリー舞曲第5番(ブラームス作曲)
- ・白鳥の湖より「情景」(チャイコフスキイ作曲)
- ・指揮者体験コーナー(カルメン前奏曲)
- ・ファランドール(ビゼー作曲)

【休憩】

【第2部】

- ・オーケストラの組立てコーナー
(オーケストラリハーサルのデモンストレーション)
- ・クラシック音楽ってなんだろう?コーナー
- ・みんなで歌おうコーナー(ふるさと)
- ・木村厚太郎オーケストラのひみつコーナー
子どもたちに音楽を届ける仕組みを紹介!
サウンドロゴでの支援活動や、実際にプロデュースした楽曲もお届けします♪
- ・クラシック名曲メドレー
- ・福岡はベートーベンの聖地?
ベートーベン作曲交響曲第9番より



他